



「時を守り 場を清め 礼を正し 来て良かった 行かせて良かった 五高定時制」

入学式

4/8 (月) に入学式を行いました。

今年度の入学生は17名です。来賓の方々にもご臨席いただき、^{げんしゆく}厳肅な雰囲気の中で^{りん}凛とした、心温まる式でした。



した、心温まる式でした。

<式辞 (抜粋) 石原優子 校長>

本校における3年間を一生の宝とし、将来大きく飛躍することを願い、私から



の皆さんへの期待の一端を述べたいと思います。

第1の期待は、「自分で考え、正しく判断し行動できる人」になってほしいということです。

単に、人からの指示を待って、言われたとおりに動くのではなく、自ら進んで学ぶ姿勢と、自ら主体的に判断し、行動できる能力と態度を身につけることが重要です。学校は、「自ら進んで学ぶ場」なのです。教科の学習はもちろん、部活動や生徒会活動などに積極的に取り組み、「自ら考え、自ら行動」することで、大きく成長してほしいと思います。

第2の期待は、「心の美しさ」を高めてほしいということです。「日常の五心 (ごしん)」と言われる五つの心があります。それは「素直な心」「反省の心」「謙虚な心」「奉仕の心」「感謝の心」

です。

この5つの心を磨くことが先生方や友人との関係を良好なものとし、皆さんの学力向上や部活動のレベルアップにつながることは間違いありません。

五心

皆さんは、この五島高校を卒業後、大学や職場で、さらに大きな目標を掲げて、多くの人と出会い、支えあいながら人生を送ります。その時、一番頼りになるのは、成績が良いとか、仕事ができるよりも、この心のありよう、言葉を変えれば、「人柄」が大きな成功や幸せをつかむきっかけになります。心の美しさは生涯を通じてたかめていくべきものですが、まずは、この五島高校での3年間で、しっかり心を磨き「美しい心」を育ててください。

私は、人として、最高に幸せな生き方は「自分の才能を誰かのために活かすこと、自分の努力で人を幸せにすること」だと思っています。

皆さんには、「自分の才能を活かして自分が幸せになること」はもちろん「人を支え、笑顔にし、人を幸せにすること」の喜びと尊さを知り、3年後「世のため人のため」に活躍できる人間力豊かな人材となってほしいと願っています。

第3の期待は、「高い志をもち、努力を重ねてほしい」ということです。

皆さんは3年後、進学するにせよ、就職するにせよ、真の実力がなければ自分の希望を達成することはできません。「何を学んだか」ではなく、「何ができるようになったか」、が肝要です。そのために、夢や目標をしっかりと定め、本気になって、その達成に向けての努力を惜しまないでください。

「才能の差は小さいが、努力の差は大きい。継続の差は、もっと大きい。」

というこの言葉には、とても重みを感じます。夢や目標に向かって、努力し続ける人は、高校生として輝きます。そしてその努力を継続することこそが、自身の「成功」に繋がっていくと信じています。

以上、入学生の皆さんは、この3つの期待を心に留め、今後、今の自分より一歩前へ、そして一つ上を目指してください。

<新入生宣誓 Y さん>



色とりどりの花が咲きそろそろ今日の佳き日に、私たちのために入学式を催^{もよお}していただきありがとうございます。私たち新入生十七名は、ただいま入学許可をいただき、五島高校定時制の生徒としての第一歩を踏み出すことができました。

私たちの入学した理由は様々ですが、本校の校訓である「磨け知性を、語ろう理想を、燃やせ気魄を」を大切に、本校の教育方針のもと、学則を守り、それぞれそれぞれの目標に向かって、これからの学校生活を充実したものにしていこうとここに誓います。

私たちも皆さんの仲間として早くうち解け、学業とアルバイトの両立を上手くできるよう一生懸命頑張ります。これから先、なにかとご心配をおかけするかもしれませんが、先生方、そして上級生の皆さん、どうぞよろしく願います。

<歓迎の言葉 M 生徒会長>

本日新たな高校生活の第一歩を踏み出す新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんの入学を心待ちにしていまし

た。今、皆さんは、これから始まる新たな学校生活に夢や希望を持た



れていることと思います。「勉強を頑張ろう、部活動に励もう、新しい友達を作ろう、アルバイトをやってみよう」と、多くの期待や目標に、心躍らせると同時に、新しい環境に不安や戸惑いを感じているかもしれません。二年前、入学したばかりの私もそうでした。しかし、人数が少ない、定時制だからこそ学年を越え、温かい交流があり、そして何事にも親身になってくださる先生方もいらっしゃいます。ですので、肩の力を抜いていろいろなことに挑戦してみてください。きっとやりたいことやできることが増えるはずです。

本校には、歓迎遠足やスポーツ大会、福江島探訪、体育祭など、たくさんの行事があり、仲間との絆も深めることができます。部活動は、六月に長崎県定時制通信制体育大会を控えており、卓球部とバドミントン部が上位進出に向けて、練習に励んでいるところです。これからの高校生活で辛いこと、苦しいこと、悩むことなどあるかもしれません。そんな時は、一人で抱え込まず、誰かに相談してみてください。少しは心が楽になると思います。私たちも先生方も全力で皆さんを支えます。

最後に、今日から始まる高校生活は本当にあつという間です。ただなんとなく過ごすのではなく、多くのことを学び、経験し実りのある高校生活にしてください。何事にもチャレンジして思いっきり楽しむことでより充実した生活を送ることができるはずですが、人数は少ないですが、一人一人に活躍の場がある本校で、ぜひ皆さんも、楽しい学校生活を過ごしてください。ともに励ましあい、時には競い合いながら、一緒に頑張っていきましょう。